

Dell™ PowerEdge™ システム用
Microsoft® Hyper-V™ Server 2008

『再インストール用』メディアを使用した Microsoft Hyper-V™ Server 2008
のインストール

メモおよび注意



メモ：コンピュータを使いやすいするための重要な情報を説明しています。



注意：ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その危険を回避するための方法を説明しています。

**本書の内容は予告なく変更されることがあります。
© 2008 すべての著作権は Dell Inc. にあります。**

Dell Inc. の書面による許可のない複製は、いかなる形態においても厳重に禁じられています。

本書に使用されている商標：Dell、DELL ロゴ、および PowerEdge は Dell Inc. の商標です。Hyper-V、Microsoft および Windows は米国その他の国における Microsoft Corporation の商標または登録商標です。

商標または製品の権利を主張する事業体を表すためにその他の商標および社名が使用されていることがあります。それらの商標や会社名は、一切 Dell Inc. に帰属するものではありません。

2008 年 11 月

Rev. A00

本書では、Microsoft® Hyper-V™ Server 2008 をインストールする手順を説明しています。トピックは以下のとおりです。

- 3 ページの「インストール前の要件」
- 5 ページの「『再インストール用』メディアを使用した Microsoft Hyper-V Server 2008 のインストール」



メモ：『再インストール用』メディアを使用して OS をインストールする場合は、Dell Systems Management Tools and Documentation メディアまたはデルサポートサイト support.dell.com/support/downloads から最新のデバイスドライバをインストールする必要があります。



注意：次のインストール手順を実行すると、ハードドライブ上のすべてのデータが消去されます。インストールを開始する前に、重要なデータをすべてバックアップしておくことをお勧めします。

お使いのシステムにインストールされているデバイスを確認するには、Dell Systems Management Tools and Documentation メディアを使用してシステムを起動し、**System Software Manager**（システムソフトウェアマネージャ）ウィンドウで **View Hardware**（ハードウェアの表示）を選択します。システムにインストールされているデバイスが画面に表示されます。

インストール前の要件

OS をインストールする前に、次の準備を行ってください。

- お使いのシステムに最新の BIOS、ファームウェア、およびドライバのアップデート版がインストールされていることを確認します。必要に応じて、デルサポートサイト support.dell.com から最新の BIOS、ファームウェア、およびドライバのアップデートをダウンロードするか、または Dell Systems Management Tools and Documentation メディアに収録されている Dell Server Update Utility を使用します。
- お使いのシステムにハードウェアによる仮想化支援機能をサポートする x64 プロセッサが搭載されていることを確認します。また、BIOS で仮想化が有効に設定されていることを確認します。
- Microsoft のウェブサイトからソフトウェアをダウンロードした後で Microsoft Hyper-V Server 2008 Installation メディアを作成します。

 **メモ** : Microsoft Hyper-V Server 2008 は Microsoft から無償で提供されています。Hyper-V Server 2008 のダウンロード方法の詳細については、Microsoft Hyper V Server のウェブサイト microsoft.com/servers/hyper-v-server/how-to-get.mspx を参照してください。

- デバイスドライバメディア（ディスク、USB ドライブ、CD、または DVD）を作成します。

デバイスドライバメディアの作成

以下の各項で説明する方法のいずれかを使用して、デバイスドライバメディアを作成します。

Dell Systems Management Tools and Documentation メディアからのドライバのダウンロード

- 1 Dell Systems Management Tools and Documentation メディアをオプティカルドライブにセットします。
- 2 **Welcome to Dell Service and Diagnostic Utilities** (Dell Service and Diagnostic Utilities ユーティリティへようこそ) 画面が表示されます。サーバーモデルと OS (Microsoft Windows Server 2008 x64) を選択します。
- 3 **Continue** (続行) をクリックします。
- 4 表示されるドライバのリストから、必要なドライバを選択します。自己解凍型 ZIP ファイルを選択し、**Run** (実行) をクリックします。ドライバをディスクドライブ、CD、DVD、または USB ドライブにコピーします。必要なすべてのドライバについて、この手順を繰り返します。

 **メモ** : 5 ページの「『再インストール用』メディアを使用した Microsoft Hyper-V Server 2008 のインストール」で説明されている OS のインストール中に、インストール中に利用可能な、ドライバをロードするオプションを選択して、手順 4 で作成したメディアを使用します。

デルサポートサイトからのドライバのダウンロード

- 1 **support.dell.com** へアクセスします。
- 2 **Drivers and Downloads** (ダウンロード) をクリックします。
- 3 お使いのシステムのサービスタグを **Choose by Service Tag** (サービスタグによる選択) フィールドに入力するか、またはシステムのモデルを選択します。

- 4 ドロップダウンリストから、**System Type**（システムの種類）、**Operating System**（OS）、**Driver Language**（ドライバの言語）、**Category**（項目）、および **Importance**（重要性）を選択します。
- 5 ユーザーの選択した項目に該当するドライバが表示されます。利用可能なリストから必要なドライバをダウンロードします。

 **メモ**：5 ページの『再インストール用』メディアを使用した Microsoft Hyper-V Server 2008 のインストールで説明されている OS のインストール中に、インストール中に利用可能な、ドライバをロードするオプションを選択して、手順 5 でドライバをダウンロードしたディレクトリに移動します。

DRAC ディスケットイメージを使用する方法

デルサポートサイト support.dell.com にある Dell Remote Access Controller (DRAC) ディスケットイメージを使用して、デルの大容量ストレージのドライバをインストールします。仮想ディスクドライブのメディアをセットアップする方法については、システムに付属の DRAC のマニュアルを参照してください。

 **メモ**：DRAC ディスケットイメージを使用してドライバをインストールできるのは、お使いのシステムに DRAC が取り付けられ、設定されている場合に限られます。

『再インストール用』メディアを使用した Microsoft Hyper-V Server 2008 のインストール

- 1 キーボード、モニター、マウス、およびその他の周辺機器をシステムに接続します。
- 2 システムおよび周辺機器の電源を入れます。
- 3 Microsoft Hyper-V Server 2008 メディアをオプティカルドライブにセットします。

次のメッセージが表示されます。Windows is Loading Files (Windows がファイルを読み込み中)

 **メモ**：お使いのシステムに Windows OS がインストールされている場合は、CD/DVD のドライブ文字まで移動し、メディアのアイコンをダブルクリックしてインストールを開始します。システムに Windows OS がインストールされていない場合は、次のメッセージが表示されます。Press any key to boot from the CD/DVD. (いずれかのキーを押すと CD/DVD から起動します。) いずれかのキーを押してインストールを開始します。

- 4 言語パックを選択するように求める画面が表示されます。ドロップダウンリストから適切な言語パックを選択します。

Install Windows (Windows のインストール) ウィザードが表示されます。

- 5 **Install Windows** (Windows のインストール) 画面で、適切な **Language** (言語)、**Time & Currency** (時刻と通貨)、および **Keyboard** (キーボード) の値を選択します。 **Next** (次へ) をクリックします。

 **メモ**：デルでは、ブラジル、ロシア、およびイタリアの言語パックはサポートしていません。

- 6 **Hyper-V Server 2008** 画面で、**Install Now** (今すぐインストール) をクリックします。

 **メモ**：Hyper-V Server 2008 は Microsoft が無償で提供しているパッケージなので、製品 ID (PID) は不要です。

- 7 **Please read the license terms** (ライセンス条項をお読みください) 画面が表示されます。ライセンス条項を読み、**I accept the license terms** (ライセンス条項に同意します) オプションを選択し、**Next** (次へ) をクリックしてインストールを続行します。

- 8 **Which type of installation do you want** (実行するインストールの種類を選択してください) 画面で、新しい OS のインストール用に **Custom (advanced)** (カスタム) (詳細設定) を選択します。

- 9 **Where do you want to install Windows** (Windows のインストール場所を選択してください) 画面で、OS をインストールするパーティションを指定します。

 **メモ**：システムにストレージコントローラドライバがインストールされていない場合は、ハードドライブのパーティションを作成することはできません。インストール中に大容量ストレージのドライバが求められる場合もあります。必要なドライバファイルをドライバのディスク、CD、DVD、または USB ドライブにダウンロードします。詳細については、4 ページの「デバイスドライバメディアの作成」を参照してください。セットアップ中にドライバをインストールするには、**Load Driver** (ドライバをロードする) をクリックします。ドライバが格納されている場所を参照によって確認することも、**Setup** (セットアップ) を使用してメディアを検索することもできます。

パーティションを作成してインストールを開始するには、次の手順を実行します。

- a **New**（新規）をクリックします。
- b パーティションのサイズを **MB** で指定し、**Apply**（適用）をクリックします。

 **メモ**：プライマリパーティションの推奨サイズは、40 GB です。システムにメモリを増設するには、ページファイルと休止状態に対応するために、プライマリパーティションのスペースを追加しなければならない場合があります。導入する予定の仮想マシンの数と種類に応じて、パーティションサイズを設定します。

- c 新しく作成されたパーティションを選択し、**Next**（次へ）をクリックします。

Installing Windows（Windows をインストールしています）画面が表示され、インストールの進行状況が示されます。

 **メモ**：インストール処理には多少時間がかかる場合があります。

- 10 OS がインストールされると、システムは再起動します。ユーザー名の入力を求める画面が表示されます。

 **メモ**：デフォルトでは、ユーザー名は Administrator です。

The user's password must be set before you login for the first time（初めてのログインの前にユーザーのパスワードを設定する必要があります）画面が表示されます。**OK** をクリックします。

- 11 Administrator（管理者）画面で、パスワードを入力し、確認のために再度入力し、→（右矢印）をクリックします。

次のメッセージが表示されます。

Your password has been changed.（パスワードが変更されました）**OK** をクリックします。

- 12 初めてログインすると、**Preparing Your Desktop**（デスクトップの準備中）ウィンドウが表示されます。OS のインストールはこれで完了です。

Hyper-V Server 2008 のインストールと設定の詳細については、デルサポートサイト **support.dell.com** で Microsoft Windows Server 2008 がインストールされた Dell PowerEdge システム用の Microsoft Hyper-V を参照してください。

Hyper-V の設定

ログインすると、**Hyper-V Configuration Menu**（Hyper-V の設定メニュー）画面が表示されます。**Hyper-V Configuration Menu**（Hyper-V の設定メニュー）を使用して、たとえば次のようなタスクを実行できます。

- ネットワークの設定
- Windows Update
- 地域の設定
- シャットダウン、ログオフ、および再起動のコントロール

コマンドラインインタフェースを使用してシステムのカスタマイズや追加の機能を実行します。

Hyper-V の設定の詳細については、Microsoft のサポートサイト **support.microsoft.com** を参照してください。



メモ：Hyper-V Configuration Menu（Hyper-V の設定メニュー）とコマンドラインインタフェースは、システムにログインすると毎回表示されます。